



# 平成24年度 事業報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



公益財団法人 草津市コミュニティ事業団

くさつスポーツコミュニティ振興助成より「多世代交流サッカーフェスティバル」の様子

## 目 次

I. 法人の概況	.....	3～6
II. 事業の状況		
【公益目的事業】（コミュニティ事業）		
1. まちづくりセンター事業		
(1) 市民公益活動助成金	.....	7
(2) 情報関連	.....	8
(3) まちづくり機器貸出	.....	10
(4) 人材育成・各種講座	.....	10
(5) 草津コミュニティ支援センター	.....	12
(6) 集り処 縁（ゆかり）	.....	12
(7) まちづくりの中間支援および相談窓口	.....	13
(8) 諸団体との協働	.....	14
(9) まちづくりセンター運営	.....	17
(10) 市民公益寄付金制度	.....	18
2. 高齢者福祉・多世代交流		
(1) なごみの郷	.....	18
(2) 長寿の郷ロクハ荘	.....	19
(3) 高齢者コミュニティ	.....	20
3. 環境・公園緑地等		
(1) ロクハ公園	.....	21
(2) カプトムシの家（自然ふれあい事業）	.....	21
(3) 児童公園等	.....	21
(4) 環境・学習	.....	22
4. 文化・スポーツ・社会教育		
(1) アミカホール	.....	22
(2) 文化・スポーツ	.....	23
【収益等事業】（施設維持管理及び付帯事業）		
1. 公共施設管理	.....	24
2. 収益活動	.....	25
III. 重要な契約に関する事項	.....	26

注記 この事業報告書は「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」第 21 条第 2 項四および同施行規則第 28 条第 2 項に基づき、行政庁へ提出するとともに備置き及び閲覧に供する必要があることから、公益認定申請書に準じて作成しております。このため当該年度事業計画書等と事業名および記載順序等に若干の違いがあります。

本文表記中□は、当該事業の主な所管部署（施設）を表しています。また事業名の横に記載している金額は当該事業における支出額の概算であり収入は含まれておりません。また、この支出額は人件費を除いた金額です。

# I. 法人の概況

## 1 設立年月日

昭和 59 年 5 月 1 日 設立許可、昭和 59 年 5 月 22 日 設立登記  
平成 23 年 4 月 1 日 財団法人草津市コミュニティ事業団から公益財団法人へ  
移行登記。

## 2 定款に定める目的

コミュニティの健全な発展と協働のまちづくりに関する各種事業を展開すること  
により、豊かで希望に満ちた市民社会の創造に寄与する。

## 3 定款に定める事業内容

- (1) コミュニティ振興及びまちづくりに関する事業
- (2) 高齢者福祉及び多世代交流に関する事業
- (3) 環境及び公園緑地等に関する事業
- (4) 社会教育及び文化・スポーツに関する事業
- (5) 公共施設の管理運営及び関連事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

これらの事業は草津市及び周辺地域において行うものとする。

## 4 行政庁に関する事項

滋賀県知事

## 5 主たる事務所

滋賀県草津市西大路町 9 番 6 号 草津市立まちづくりセンター 2 階

## 6 役員等に関する事項

### 6-(1) 役員名簿

平成 25 年 3 月 31 日現在・順不同

評議員	橋川 渉	非常勤	草津市長
評議員	奥村 恭弘	非常勤	草津市議会議長
評議員	恩地 美和	非常勤	NPO 代表
評議員	川瀬 善行	非常勤	草津市自治連合会 代表
評議員	小沢 道紀	非常勤	立命館大学准教授
理事長	清水 和廣	非常勤	草津市社会福祉協議会 会長
常務理事	筒井 光雄	常勤	専任
理事	山元 宏和	非常勤	草津市まちづくり協働部長
理事	松村 幸子	非常勤	草津市自治連合会 代表
理事	宮下 千代美	非常勤	NPO 法人 理事
理事	山口 洋典	非常勤	立命館大学准教授
監事	谷 正登	非常勤	税理士
監事	堀 裕子	非常勤	行政書士

### 6-(2) 異動状況

6 月 3 0 日	理事長	辞任	田鹿俊弘
7 月 1 日	理事長	就任	清水和廣
1 0 月 2 日	評議員	辞任	清水正樹
1 0 月 1 2 日	評議員	就任	奥村恭弘

## 7 評議員会・理事会等開催状況

- (1) 6月1日 平成23年度決算監査 (草津市立まちづくりセンター205会議室)
- (2) 6月11日 第1回理事会 (草津市立まちづくりセンター202会議室)
  - 議第 1号 平成23年度 事業報告
  - 議第 2号 平成23年度 決算報告
  - 議第 3号 特定資産の取り崩しについて
  - 議第 4号 平成24年度 第1次補正予算案
  - 議第 5号 評議員会の開催について
- (3) 6月26日 第1回評議員会 (草津市立まちづくりセンター多目的室1)
  - 議第 1号 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認について
  - 議第 2号 評議員並びに理事及び監事に対する報酬等の支給の基準の改正について
- (4) 6月28日 第2回理事会 (草津市立まちづくりセンター 202 会議室)
  - 議第 6号 理事長の選定について
- (5) 8月30日 第3回理事会 (草津市立まちづくりセンター 202 会議室)
  - 議第 7号 平成24年度第2次補正予算案
  - 議第 8号 指定管理者の申請について
- (6) 9月26日 行政庁立入検査 (草津市立まちづくりセンター205 会議室)
- (7) 10月12日 評議員会 (書面表決)
  - 議第 3号 評議員の選任について
- (8) 12月3日 平成24年度中間監査 (草津市立まちづくりセンター205 会議室)
- (9) 12月27日 評議員会 (書面表決)
  - 議第 4号 評議員並びに理事及び監事に対する報酬等の支給の基準の改正について
- (10) 3月14日 第4回理事会 (草津市立草津アミカホール 研修室)
  - 議第 9号 平成24年度第3次補正予算案
  - 議第10号 平成25年度 事業計画案
  - 議第11号 平成25年度 予算案
- (11) 3月28日 理事会 (書面表決)
  - 議第12号 常務理事の選定について
- (12) 3月26日 評議員会 (書面表決)
  - 議第 5号 理事の選任について

## 8 職員に関する事項

平成 25 年 3 月 31 日現在

所属	市派遣職員	一般職員	契約職員	常勤	契約非常勤職員	アルバイト	計(人)
役員（事務局長含む）	2						2
企画総務課	1	3	3			1	8
まちづくりセンター		3	6	3		3	15
なごみの郷			4	4			8
長寿の郷ロクハ荘		1	5			7	13
草津市公園事務所		1	6	1		3	11
草津アマカホール			5			1	6
計(人)	3	8	29	8		15	63

上記表には理事長（非常勤）1名および合同会社への出向職員（9名）は含まれていません

## 9 その他の事項

### ○指定管理者への提案（水生植物公園みずの森）

「草津市立水生植物公園みずの森」における平成 25～27 年度（3 年間）の指定管理者募集に対し、一般社団法人草津北部まちづくり協議会とのグループ応募（仮称：草津ガーデンシティからすま）による提案を行った。

6 月市議会	都市公園に関する条例を一部改正する条例案の上程
6 月 1 1 日	第 1 回理事会において指定管理者への応募の意志確認
7 月 1 日	市広報掲載（申込期間 8 月 3 1 日～9 月 7 日）
8 月 2 0 日	現地説明会
9 月 1 日	草津北部まちづくり協議会と覚書締結
9 月 7 日	指定管理提案書の提出
9 月 2 0 日	プレゼンテーション／指定管理者選定委員会
9 月 2 6 日	選定結果通知（結果：指定管理者に指定せず）

\* 指定管理者 近江鉄道ゆうグループ

## II. 事業の状況

### 【公益目的事業】（コミュニティ事業）

#### 1. まちづくりセンター事業

##### 1-(1) 市民公益活動助成金 まちセン

##### ①市民公益寄付金制度発足特別助成事業 **まちキラ★プロジェクト 100** 1,042 千円

変化と成長を続ける草津にふさわしい新たな魅力やこれからの「草津らしさ」を市民自らの手で創出するため、市民の自由な発想に基づく自主的でユニークなプロジェクトの実施を支援することを目的に、昨年度に採択を決定した「草津ダンス道場」の活動を支援しました。



団体は一人でも多くの参加と笑顔につながるよう工夫を重ね、事業団は相談やネットワーク支援など側面的なサポートを丁寧に行った結果、様々なメディアでも取り上げられ市内外からも反響を呼びました。また、まちづくり協議会や、これまでのひとまちキラリ採択団体など、多様な団体同士の絆やネットワークが構築されたことも大きな成果でした。

- 【採択団体】 草津ダンス道場
- 【採択提案】 おどり あるき あそぶ!! 草津ダンス街道
- 【助成金額】 100万円
- 【活動内容】
  - ・イベント出演による広報活動
  - ・出前ワークショップ（全30回・約1,500人）
  - ・体験会（全8回56人）
  - ・ダンス作品制作期間（50日間・777人）
  - ・発表公演 3月9日 アミカホール（393人） 他



## ②ひとまちキラリまちづくり活動助成事業 787 千円

市民による自主的で公益的なまちづくり活動の実現を通じて創意工夫あふれる魅力的なまちづくりを推進することを目的とする「ひとまちキラリまちづくり活動助成事業」については、昨年度採択の 3 団体を継続して助成しました。



また公益認定を機に、さらに公益性の高い事業展開と寄付金を基本とした持続可能な財源確保を図るため、今年度の新規募集は行わず当助成事業の見直しを図りました。この調査検討の結果は、助成金以外の支援を有機的に結びつけた「“ひとまちキラリ”まちづくり活動推進プログラム」として 25 年度以降の展開を図ります。

【継続助成】 3 団体（2 年目・各 20 万円） \*団体名/[活動名]

- ・ふるさと「矢倉」風景の記憶絵プロジェクト  
 ／[ふるさと「矢倉」風景の記憶絵を聞き取り、絵にする活動]
- ・草の根劇場 劇団「かいつぶり」/[小児病棟を朗読芝居で巡回]
- ・玉川学区子育て応援団ネットワーク  
 ／[ママの笑顔で子は育つ  
 ～子育て応援ネットワークによるママのためのリフレッシュ事業～]

## 1-(2) 情報関連 まちセン

### ①インターネット 308 千円

事業団サイトや運営管理している各施設のサイト、また市民活動ポータルサイトなど事業団が運営している各サイトをマルチサイトとして地域ポータルサイト「くさつ情報ネット」に集約しました。利用者の利便性の向上を図るとともに事業周知や募集告知、組織の情報公開等に積極的に活用しました。



地域ポータルサイト くさつ情報ネット <http://kusatsu.or.jp>



②コミュニティくさつ 103 千円

「市民がつくるまちづくり情報誌」として市民編集ボランティアによる企画・取材を通じて、市民視点によるまちの現状やまちへの思いを冊子にまとめ発行しました。市域で展開される様々な取り組みや人にクローズアップすることで、自分の街の課題発見や解決への参考にしていただきました。また本紙をHPでも発信するとともに、取材記事を「草津インタビュー」としてまとめ、閲覧しやすいストック情報としました。



- 【発行】 2012年夏号（通算94号）「オヤジがカッコいい街はいい街だ！」  
 2013年冬号（通算95号）「心におてんとさま 街に世間さま」  
 【部数】 2000部

③FM放送 3,000 千円 資料 P8



コミュニティFM（えふえむ草津）を活用して、地域のまちづくり協議会設立に向けての経緯や活動の紹介、NPO法人や市民公益活動団体、事業団が行う事業の周知やPR等を行いました。

- 【放送回数】 コミュニティタイム（20分番組） 月4回  
 月刊アミカホール（30分番組） 月1回  
 CM 適時

④情報インフラの構築および運用支援 39 千円

市内各学区（地区）のまちづくり協議会の共用サイトを制作設置するとともに、各サイトの入口となるポータルサイトを設置し、利便性の向上を図りました。また実際に情報を書き込むことの多い市民センター職員向けの研修会等を開催し、運用サポートにも努めました。

- 【サイト】 草津市のまちづくり協議会 <http://machikyou.jp/>  
 【研修会】 第1回 5月22日（木） 草津市役所  
 第2回 5月30日（水） 草津市役所  
 フォローアップ研修 7月17日（火） 草津市役所  
 ※その後、各学区（地区）からの相談に訪問および電話で対応しました。

⑤情報戦略プロジェクト会議と情報戦略プランの策定 90 千円

これまで施設ごとに様々な媒体をつかって情報発信していたものの、施設間の連携や事業団としての統一性を欠いてしまう課題に対し、部署横断プロジェクトチームを立上げ外部からの情報コーディネーターのもと解決のための戦略を検討。9月には平成27年度までに行う戦略を「情報戦略プラン」としてまとめ、11月からは推進するための推進委員会設置し、チラシに他施設の情報も併記するなど具体的に情報事業の展開を図りました。

【基本理念】 笑顔あふれるまち、知る→集う→つながる のお手伝い

【情報コーディネーター】 奥野 修 氏 (住みよい まち&絆 研究所 代表)

1-(3) まちづくり機器貸出 まちセン 1,217 千円 資料 P2

町内会、NPOやボランティア団体などの市民活動団体、社会教育団体、福祉団体などの各種団体が地域活動やまちづくり活動の一環として開催するイベント、勉強会等に必要となる各種まちづくり機器の貸出を実施しました。

また、1月からは市社会福祉協議会との連携し、双方の貸出備品の情報集約を図り、一括して閲覧できるHP「レンタルねっと☆くさつ」を開設しました。



【まちづくり機器展示実演会】

6月2日(土) まちづくりセンター

参加 132人(昨年度136人)

1-(4) 人材育成・各種講座 まちセン

①人と街の未来をつくるカレッジ 220 千円 資料 P7

街の成り立ちやしきみといった基礎的知識の習得、街の見方のトレーニングから実際の活動における手法まで、明日の地域を創造するための系統だった人材育成と交流のためのプログラムを同志社大学との共催により今年度も実施しました。



【実施体制】

共催 同志社大学（政策学部・大学院総合政策科学研究科） 今川ゼミ  
 後援 草津市・草津市教育委員会  
 学長 今川 晃氏（同志社大学 政策学部長・大学院総合政策科学研究科長）

【実施状況】

全 12 講（7 月～9 月）参加延べ 86 人  
 会場 まちづくりセンター

②地域組織およびNPOに関連する基盤整備および実務講習会 120 千円 資料 P3

まちづくり協議会やNPOの基盤整備や運営に際して必要となる情報発信や経理、事業などに資する実務講習会を開催しました。（文書作成編をまちづくりセンターで、パソコン編をコミュニティ支援センターで開催）

【開催状況】

文書作成編	全 6 回	1 2 月～2 月	参加者	3 0 人
パソコン編	全 6 回	1 2 月～2 月	参加者	5 1 人

③くさつ自悠時間倶楽部 20 千円

四季折々の草津の魅力やまちづくり活動などを知り、草津への愛着とまちづくり活動への参加を促すため、退職世代を対象とした体験型講座「くさつ自悠時間倶楽部」を実施しました。



第 9 回「ムシのいい話 ホタルや虫たちの不思議・フシギ

フェアブル昆虫記 草津編」

6 月 5 日（火） 講座 15 名 ホタル見学会 14 名（集まり処 縁）

話題提供：辻勝彦さん（元草津塾）

鈴木道弘さん（草津でホタルを楽しむ会）

第 10 回「新聞で見る、草津の『ALWAYS 三丁目の夕日』

～記者が見てきた「あなたの街・草津」とは～」

10 月 11 日（木）参加者 17 名（まちづくりセンター）

話題提供：熊谷栄三郎さん（エッセイスト 元京都新聞記者）

第 1 1 回 「読み解き！草津の昭和 4 0 年代『あなたはもう忘れたかしら』

～来たころの草津、忙しくてよく知らないって人に贈ります～

2 月 2 4 日（日）参加者 1 7 名 （まちづくりセンター）

話題提供：八杉淳さん（草津宿街道交流館 館長）

1-(5) 草津コミュニティ支援センター まちセン 1,332 千円

①市民活動情報・イベント情報の発信サポート

市民公益活動団体が行う事業やイベントの情報発信として、センター運営会が市との協働事業として実施する情報誌「いいことないかな でんごんばん」の発行を、資金・運営および周知面でのサポートを行いました。



②まちづくりセンターとの連携強化および三者会議

NPO等の活性化に資する取組みを展開する中間支援センターとしての環境整備として、「まちづくりセンターとの連携強化」と「広く開かれたセンター運営」を基本に同センター運営会、草津市、事業団による三者会議にて断続的に協議を行いました。

【三者会議】 4 回

【まちセンとの連携強化の視点 等】

- ・ 自主性を高めるためのセンター運営会の法人化の検討
- ・ まちづくりセンターに準拠した登録基準の見直し
- ・ 利用者の安全性を確保するための鍵の管理方法の検討

③センター運営会による貸館および自主事業 資料 P3-4

センター運営会にて貸館業務および交流・講座・広報の各事業部により自主事業を積極的に行いました。また HP については、事業団サイトから新たに独立して運営しました。

1-(6) 集り処 縁（ゆかり）運営管理 2,619 千円 資料 P5-6

市民公益活動や地域活動、ボランティア、社会教育活動等の活動発表や交流の場として「まちなかふれあい交流施設 集り処 縁」の運営管理と自主企画を行いました。今年度から施設利用の有料化を実施するに伴い、これまで休館日としていた日曜日も開館日にするなど、利用者の利便性向上に努めました。

【施設利用の有料化】

屋外・屋内スペース 200円/時 (最大10日)

壁面展示スペース 2000円/日 (上限2週間)

【休館日の変更】 日・月曜日から月曜日のみ休館

【自主企画】 壁面展示 22件 / 講座・催し等 13件



## 1-(7) まちづくりの中間支援および相談窓口

### ①まちづくり相談窓口の設置および協働コーディネーターの配置 2,982千円

草津市が進める第5次総合計画や協働のまちづくりを推進していくため、専門性を有した協働コーディネーターをまちづくりセンターおよび市役所（まちづくり協働課）に配置し「中間支援機能向上および協働コーディネート業務」を行いました。

特に今年度は草津市において進められている「まちづくり協議会」の立ち上げや計画づくりの支援を行うとともに、まちづくりセンターでは1階サロンの一角に相談窓口を設置し、市民活動等の相談に対応しました。

【委託先】(特活)ひとまち政策研究所

【協働コーディネーター】阿部圭宏氏・仲野優子氏

【設置先】まちづくりセンター/市まちづくり協働課

【設置時間】それぞれ週1日(5時間)

【主な業務内容】

- ・地域活動や市民活動、ボランティア活動に関する相談
- ・協働事業企画や組織運営についての相談
- ・まちづくりセンターの中間支援機能強化のための事業企画およびアドバイス
- ・草津市第5次総合計画および協働推進計画の情報収集と調整
- ・その他、中間支援機能向上および市民協働の推進にかかる業務

### ②市民活動団体情報誌「くさつ市民活動情報 2012 つながりのめ」発行 131千円

市内で主に活動する市民活動団体等についてアンケート調査を行い、その団体情報等を「くさつ市民活動情報 2012 つながりのめ」として発行し、活動のネットワーク化や市民活動に関心を持つ市民等への啓発に努めました。

【掲載団体】236団体 (昨年度版243団体)

【発行部数】500部 【アンケート調査実施期間】5月18日～6月15日



### ③その他、中間支援のための各種事業

#### ㉑職員によるまちづくり相談対応

市民活動、地域活動、協働のまちづくり等、まちづくりやボランティア活動における各種相談に職員が対応するとともに、必要に応じて専門家や他団体、行政等へのコーディネート等を行いました。

【相談件数】 95件 (平均対応時間 70分/件)

#### 【相談内容】

団体や人に関する紹介 6件 / センターの活動内容 1件  
 活動資金の確保 2件 / ボランティア希望 3件  
 活動の取り組みや事業の企画 45件 / 団体の運営や会計 9件  
 広報や周知、人集め 5件 / その他 24件

#### ㉒協働のまちづくり推進のための「風景の記憶絵」周知事業

平成20年度から21年度にかけて当事業団が渋川学区にて取り組んできた「協働のまちづくり推進モデル・風景の記憶絵作製事業」において、地域やNPOなど多様な層に協働手法により作製した「渋川・風景の記憶絵」の成果品等を貸し出しながら、地域におけるコミュニティづくりや協働のまちづくりの推進に寄与しました。

#### 【DVD・データ・屏風貸出】

草津でホテルを楽しむ会/山田21ふるさと健幸推進委員会/灯心草舎  
 草津市まちなか再生課/矢倉風景の記憶絵プロジェクト/目川満寿会 他

## 1-(8) 諸団体との協働 資料 P9

### ①市民協働円卓会議への参画

草津市第5次総合計画における市民と行政との協働の視点から、協議の場として設置された会議に参画しました。

### ②新入学児童記念撮影事業（主催：草津青年会議所）への職員派遣協力 2千円

【派遣】4月9日（月） 渋川小学校 契約職員1名

### ③草津納涼まつり実行委員会への参画 100千円

同実行委員会に参画し、当日は「つくりものコンクール」の審査（理事長）および「集り処 縁」においてイベントを開催しました。

草津納涼まつり 8月23日（木）本陣商店街 他

### ④草津市中間支援組織にかかる四者協議への参画

草津市市民協働推進計画における中間支援組織の機能連携強化を図るため、市社会福祉協議会、草津市（まちづくり協働課・社会福祉課）との四者により、それぞれの中間支援情報を共有するとともに、相互連携による効果の向上や、効果的な役割分担などについて協議しました。それにより先ず、連携事業「レンタルねっと☆くさつ」を開始しました。

### ⑤パワフル交流・市民の日実行委員会における事務局 279千円

市民公益活動団体同士や、市民と団体との交流機会を提供しながら、市民のまちづくりに対する関心を高め、団体のネットワーク化や協働の機運を高めるため、「パワフル交流・市民の日」イベントを市に代わり初めて事務局となって実施しました。



具体的には市民公益活動団体等による実行委員会形式で開催するとともに、市社会福祉協議会「福祉を考える市民のつどい」、市教育委員会「アートフェスタ」と連携し、「市民ふれあい秋まつり in くさつ」として題して同時開催しました。

【開催日】 11月10日（土） 市役所・アミカホール

【参加者】 約 2,000名

【実行委員会】 21団体 28人

【内容】 活動紹介、啓発パネル、体験コーナー、ステージ発表、フォーラム、模擬店 他

### ⑥草津市子ども会書き初め大会 30千円

草津市子ども会連絡協議会が主催する同大会を後援するとともに、事業団理事長賞6点を授与しました。併せて入賞作品をまちづくりセンターにて展示しました。



⑦くさつ子どもフェスタ 2013 250 千円

家族のふれあい、多世代、地域間の交流を図ることを目的に同イベントを開催しました。

子どもに関わる市民公益活動団体や各種団体、また市民ボランティアによる実行委員会にて企画運営を行い、多くの子どもたちが家族とともに楽しい時間を過ごしました。



【開催日】 1 月 2 0 日 (日) 野村運動公園グラウンド・市民体育館

【参加者】 約 2, 4 8 0 名 【実行委員会】 9 団体 1 6 人

【内容】 もちつき・ギネスに挑戦・凧など手作り・昔あそび・ステージ発表・  
スポーツ体験・ゆるキャラと遊ぼう・おもしろ自転車乗車 他

⑧その他、各種事業への後援等 まちセン 企画総務

(共催・協賛)

- ・第 4 5 回草津宿場まつり (草津宿場まつり実行委員会) 10 千円
- ・創立 5 0 周年記念事業「第 4 回合唱ゴールドコンサート」(滋賀県合唱連盟) 5 千円
- ・絆 舞踊の祭典 (草津市舞踊協会) 5 千円
- ・草津市スポーツ指導者講習会 (草津市スポーツ振興事業体)
- ・草津音楽甲子園 K O K (同実行委員会)
- ・びわ湖ヨシ松明まつり (同実行委員会) 10 千円
- ・第 3 4 回全国公民館研究集会 in 滋賀 (同実行委員会)
- ・第 1 5 回草津市民スポーツ・レクリエーション祭 (草津市体育振興会連絡協議会)
- ・第 2 5 回「いのち・愛・人権のつどい」(草津市人権擁護推進協議会)
- ・「愛する地球のために約束する協定」締結 (草津市)

\* 第 5 回草津市地球温暖化防止大賞優秀賞 (団体部門) 受賞

(後援)

- ・草津市民体育大会兼第 6 5 回県体選手選考会 (草津市体育協会)
- ・草津市秋季近隣市バレーボール親善大会 (草津市バレーボール協会)
- ・日韓バレーボール親善交流大会 (草津市バレーボール協会)
- ・第 1 4 回草津市ソフトバレーボールふれあい交流大会 (草津市バレーボール協会)

(委員派遣)

- ・草津市中心市街地活性化基本計画策定検討会 (草津市まちなか再生課)
- ・草津市地球冷やしたい推進協議会 (草津市環境課)
- ・草津市災害ボランティアセンター運営協議会 (草津市社会福祉協議会)

(広告掲載)

- ・「えふえむ草津 7 8 5 M H z」週間番組表 10 千円

## 1-(9) まちづくりセンター運営

### ①まちづくりセンター運営協議会の事務局運営

センターの利用者（登録団体）、施設設置者（草津市）、指定管理者（事業団）で構成するセンター運営協議会の事務局を担い、登録団体の研修と交流、施設の利便性の向上に努めました。

#### 【運営協議会開催状況】

全体会 6回 / 施設部会 6回 / 研修部会 8回  
 情報部会 11回 / 10周年イベント実行委員会 10回

#### 【実施事業】

##### ①ふらっとサロン活用事業（施設部会）

- ・夏の星座学習会 7月1日（日） 参加者 108名  
立命館大学草津天文研究会
- ・笑いで健康を呼ぶ 落語会 10月20日（土） 参加者 35名  
立命館大学落語研究会

##### ②勉強会「ジェンダーフリーについて」（施設部会）

1月17日（木） 参加者 10名

##### ③まちセンいろは講座「生活の中で<むだ\*とく>って何…?」（研修部会）

9月24日（月） 参加者 24名  
 講話 山本悦子さん（滋賀県地域温暖化防止活動推進員）

##### ④視察研修 京阪電車「石坂線21駅の顔づくり」に学ぶ

11月19日（月） 参加者 24名

##### ⑤センター情報誌の作成発行（情報部会）

まちづくりセンターの情報の共有と対外的な周知を目的に、情報誌「みんなとめんめん」を作成発行しました。また、県内外の中間支援センターとの情報交流に活用しました。

【みんなとめんめん】4回発行



⑥ 10周年イベント「笑顔でつむぐ草津の未来」 3月2日（土）



記念講演

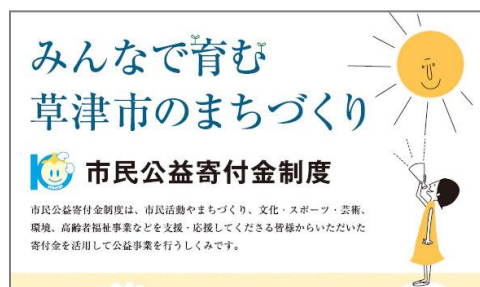
「笑顔でまちづくり・人づくり」 平井茂彦さん  
（雨森芳洲庵館主）

他に参加団体活動発表、体験コーナーなど  
参加団体 62団体 参加者 230名

1-(10) 市民公益寄付金制度 企画総務

市民の寄付文化の醸成と新たな財源確保を目的として昨年度に開始した市民公益寄付金制度においては、これまでの制度を維持しつつ、利用者の利便性の向上と新たな寄付方法の一つとして事業団が管理する草津アマカホールと集り処 縁、まちづくりセンターに寄付金付自動販売機を設置しました。

- 【自販機】 コカ・コーラ社清涼飲料水
- 【設置場所】 草津アマカホール 2台
- 集り処 縁 1台
- まちづくりセンター 1台



2.高齢者福祉・多世代交流

2-(1) なごみの郷 なごみ 51,111千円 資料 P10-12

指定管理者として平成22年度から新たに5年間の指定を受け、3年目となる今年度も多世代にわたる利用者が、安心して利用していただけるよう、施設の運営管理に努めるとともに、当初の事業計画を遂行し、利用客促進に努めました。



高齢者の健康増進と生きがいつくりにつながる行事を実施するとともに、多世代交流施設として親子陶芸、パンづくりなどの事業を展開しました。また、自主事業としてチャイルドマッサージなどの講座のほか、月2回のロビーコンサートを実施し、参加者同士で楽器・歌唱を通しての交流を行いました。

①多世代交流事業

親子がふれあう講座（親子陶芸教室等）、仲間づくり講座（草木染め教室等）

②高齢者の健康づくり、介護予防の推進

健康相談、健康増進講座（ダンベル体操教室等）、教養・趣味、料理、心身をリラックスさせる講座

③協働事業

10の同好会活動の育成支援をするとともに、なごみの郷運営委員会を開催し、快適な施設利用について協議しました。

④利用者向上対策事業

- ・ロビーコンサート（毎月2回）
- ・老上学区の町内回覧版を利用したの当施設PR
- ・滋賀県警本部の高齢者交通体験者による体験実習

⑤安心・安全の提供

- ・無料バスの安全運行、温浴施設の衛生管理を徹底



2-(2) 長寿の郷ロクハ荘

ロクハ荘

36,265 千円

資料 P18-19

指定管理者として平成22年度から新たに5年間の指定を受け、3年目となる今年度も利用者の満足度を高めるよう当初の事業計画を遂行するとともに、安心して利用いただける施設の管理運営に努めました。また高齢者の健康づくりや多世代交流のための事業やイベントなども積極的に実施しました。



①多世代交流事業

親子のトランポレクササイズ、親子シアター、子育て支援事業「くれよん」の実施

②高齢者の健康づくり、介護予防の推進

健康相談、百歳体操、各種講座

### ③協働の役割

市民との協働として同好会活動の支援を継続し、その発表の場として「ふれあいまつり」を開催しました。また隣接するロクハ公園や草津青年会議所との共同事業などを実施することで、互いの長所を出し合う有益な事業展開を図りました。この延長として今年度より草津市社会福祉協議会をはじめとする近隣の施設や組織による「地域連絡協議会」を結成しイベントの将来的な連携などの協議を始めました。

### ④利用者向上対策

- ・月替わりのハーブ湯やしょうぶ湯
- ・広報誌「ロクハ荘のひとりごと」の発行とホームページの充実
- ・各種イベントや講座のポスター・チラシを市民センターなど市内の各施設に配布。
- ・ロクハ公園との境界の柵を取り、双方の利用者の往来をしやすくしました。
- ・ロクハ公園内にロクハ荘の催し物等のポスター等を掲示し、周知しました。
- ・パンフレットを玉川学区の 65 歳以上の方々に配布 (1200 部) しました。
- ・巡回バスの側面を利用して、施設をアピールしました。

### ⑤安心・安全の提供

無料の巡回バスの運行 / 温浴施設の衛生管理を徹底

## 2-(3) 高齢者コミュニティ なごみ ロクハ荘 1,608 千円 資料 P13-17 / P19-23

なごみの郷および長寿の郷ロクハ荘において、指定管理業務に加え高齢者福祉・多世代交流に資する事業を展開し、それぞれの施設の機能向上に努めました。

#### 【なごみの郷】

デコパージュ／チャイルドマッサージ／ダンベル&シェイプアップ体操  
ルーシーダットン／トールペイントとデコクラフト／デコミラー／ガラスアート  
大正琴体験教室／水彩画体験教室／ロビーコンサート



#### 【長寿の郷ロクハ荘】

愛・逢・ふらっとサロン ミニ見にコンサート  
お楽しみ演芸会／ふれあいまつり  
お茶とお菓子とサクラ観賞会  
スモーク体験とダッチオープン料理  
活動写真館



### 3.環境・公園緑地等

公園事務所

#### 3-(1) ロクハ公園 48,128 千円 資料 P25-27

ロクハ公園は、昭和 63 年 4 月のオープン以来 17 年間にわたり草津市から委託を受け、平成 18 年度からは指定管理者として運営しています。7 年目となる今年度は、ロクハプールにおいて水中パフォーマンスショーやプールサイドでの生演奏などによる利用促進を図ったこともあり、オープン以来最高の 81,156 人の入場者数となりました。また夏場のプールだけでなく、自然豊かな公園施設の特徴を活かし自然環境に関する講座の開催なども積極的に展開しました。



#### 3-(2) カブトムシの家 (自然ふれあい事業) 433 千円 資料 P24

自然ふれあい事業の一環として、草津市から委託を受けてカブトムシ観察舎を設置し飼育したカブトムシと直接触れ合える機会を提供しました。

【開催期間】 7 月 21 日 (土) ~ 8 月 15 日 (水) (26 日間)

【入場者数】 のべ 3,804 人 (昨年 3,491 人)

#### 3-(3) 児童公園等 40,066 千円 資料 P31

市民の憩いの場である児童公園等 (291 ヶ所) を、子育てや青少年の健全育成の場として活用すると共に、町内会やボランティア団体などに対して、草刈機や樹木剪定に必要な機器・軽ダンプ車といった環境・緑化機器の無料貸出や刈草撤去など、市民が主体となって公園や緑地などを管理していくためのサポートを行いました。また、回収した刈草や剪定枝葉をチップ化し、公園に還元するなど環境と自然にやさしい公園づくりに取り組みました。



### 3-(4) 環境・学習 2,179 千円 資料 P28-29



ロクハ公園の指定管理や児童公園受託事業に加え、自然豊かな立地条件を活かした環境学習の機会を提供しながら公園の新たな魅力の創出、事業団の他施設における催し等にも積極的に出張し、新たな利用者層の拡大に努めました。

また公園サポーターを引き続き募集し、約 50 人のボランティアの皆さんにロクハ公園や南草津駅前の東山道記念公園などでの剪定、除草、花の植替えなど緑の手入れを行っていただきました。加えてロクハ公園で実施する鳥や樹木、きのこの観察会などでは説明員になっていただくなど様々な場面で活躍いただきました。

他施設等へ出張 4回

(集り処縁／わんぱくプラザ志津／わんぱくプラザ草津／子どもフェスタ)

## 4.文化・スポーツ・社会教育

### 4-(1) アミカホール アミカ 19,789 千円 資料 P33-34

平成 23 年 4 月より指定管理者として運営している草津アミカホールを、芸術・文化ならびに生涯学習の拠点として位置づけて運営を行いました。

指定管理当初より実施しているウィークエンドコンサート（市民企画）は市民の中に定着し多くの方に楽しんでいただきながら新たな利用者層の拡大に寄与しています。また今年度初めて実施したアミカ講座「アミカで会いましょう」では、よし笛講座を実施し、終了後には受講者による自主グループができるなど生涯学習の推進の側面でアミカホールの新しい可能性を見出すことができました。



また当ホールの看板事業である市民創作ミュージカルでは、「みずの森のいのちたち～蓮の花の伝説～」と題し、水生植物公園みずの森などの草津の資源を掘り起こしながら、プロによる指導の下、子どもから高齢者までもが総合舞台芸術の創作に関わりました。



【市民参加型】

「ワクワクこどもの広場～一日アート体験～」 「みんなで創る音楽会」 や市民創作ミュージカル「みずの森のいのちたち～蓮の花の伝説～」 など、市民が参加、参画し自らが創造していく事業を展開しました。



【鑑賞型】

幅広いジャンルで質の高い音楽を市民にお届けするウィークエンドコンサートのほか、子ども向けにはブックトークコンサートや、ファミリーコンサートなど、多様な手法で子どもから大人まで楽しめる企画を実施しました。

4-(2) 文化・スポーツ アマカ 合同会社 1,889 千円+合同会社出資金 1,000 千円

アマカホールでの自主公演などの文化事業の他、スポーツ振興事業については事業団が出資する合同会社草津市スポーツ振興事業体の活動を通じて実施しました。また昨年度より開始した「市民公益寄付金制度」による寄付を活用し、「くさつスポーツコミュニティ振興助成」事業を実施し、スポーツとコミュニティの振興に関わる市内3団体を公募と選考の上、助成しました。

くさつスポーツコミュニティ振興助成 企画総務 1,250 千円

子どもから高齢者まで幅広い世代がスポーツに親しみ健康増進を図るとともに、スポーツを通して交流する出会いとふれあいの場を創り、草津市におけるスポーツ振興とコミュニティの発展につながるよう実施しました。

【助成金額】 1 事業につき上限 50 万円

【応募期間】 6 月 15 日（金）～7 月 13 日（金）

【説明会】 6 月 21 日（木）まちづくりセンター（参加：5 団体）

【助成採択】 3 提案（団体名／[活動名]／助成額）

・草津市卓球協会

[卓球交流練習会（小中学生が卓球競技を始めるサポート事業）] / 25 万円

・草津市バレーボール協会[ソフトバレーボール交流教室] 50 万円

・草津市サッカー協会[多世代交流サッカーフェスティバル] 50 万円

## 【収益等事業】（施設維持管理及び付帯事業）

### 1. 公共施設管理

公共サービスの充実や公益目的事業に付随する事業を行うことにより、住みよいまちづくりに寄与することを目的として以下のとおり事業を実施しました。

#### 1-(1) 道の駅草津 企画総務 11,656 千円 資料 P35

道の駅草津は休息と憩いの場の提供にあわせ、文化・歴史・名所といった草津の魅力の紹介など積極的な情報発信を行い、利用者の満足度の向上に努めました。開設 10 年の節目となる今年度は、サービスの向上はもとより、利用者にとって、より身近な施設となるよう「道の駅草津ファンクラブ」を結成。道の駅草津に集う人々自身が応援団となって駅の魅力を広く県内外に発信することで、当駅の利用促進に繋がるよう努めました。

さらには直売所ならではの地元産いちごの即売会「いちごフェア」を隣接施設の体験農園ロックベイガーデンおよび草津市との連携により盛大に行うことができました。また直売所との連携事業として、当駅の周知および地産地消の農業振興を目的に、「集り処縁」等で出店し市街地の皆さんにも、湖辺の「道の駅」が持つ憩える空間の魅力を発信しました。

#### 1-(2) まちづくりセンター貸館 まちセン 資料 P37

市民公益活動の活性化を支える中間支援を行う施設として運営している草津市立まちづくりセンターにおいて、企業や一般向けの貸館を行いました。なお一般貸館は市民公益活動団体の利用の妨げにならないよう 3 階部分のみとしています。

#### 1-(3) プール事業 公園事務所 資料 P38

ロクハ公園内にあるロクハ公園プールの管理運営を行いました。なお、管理運営については利用者の安全確保を第一に、万全を期すため専門業者へ委託する方式としています。

#### 1-(4) 児童公園等維持管理 公園事務所 資料 P37

市内児童公園等の遊具補修や高木の剪定業務など、専門性を要したり危険が伴うなど地元住民による自主管理では対応できない業務について専門業者に発注して行いました。

### 1-(5) なごみの郷維持管理 なごみ 資料 P40-41

なごみの郷にある温浴施設、カラオケルームの維持管理を行いました。温浴施設については、利用者を楽しんでいただけるよう、月替わりのハーブ湯や季節ごとのイベント風呂を実施しました。

### 1-(6) ロクハ荘維持管理 ロクハ荘 資料 P42-43

ロクハ荘にある温浴施設、カラオケルームの維持管理を行いました。温浴施設については、なごみの郷同様、利用者を楽しんでいただけるよう月替わりのハーブ湯や季節ごとのイベント風呂を実施しました。また、カラオケについては通信システムにより常に最新の曲を提供できるよう努めました。

### 1-(7) アミカホール維持管理 アミカ 資料 P32

アミカホールの修繕や維持管理について利用者の安全確保と満足度の向上を常に心がけながら、委託や修繕等、専門性を要するものは業務発注しながら行いました。

## 2.収益活動

### 2-(1) 野村月極駐車場 企画総務 5,228 千円 資料 P36

草津市土地開発公社所有の土地を有償で借用し、月極駐車場として運営しました。利用者の方に安全で快適に利用いただくため、適宜必要な維持整備を行うとともに、夏には外灯をLED蛍光灯に取り替え、節電と省エネおよび安全性の確保に努めました。

【場所】 草津市野村三丁目 2 0 9 番地（野村運動公園西側）

【収容台数】 1 5 2 台 【駐車料金】 一台につき 5, 0 0 0 円／月

### 2-(2) 自販機・売店等 公園事務所 まちセン 資料 P30

プール利用者などで賑わいを見せるロクハ公園に食堂・売店・自動販売機等を設置し、施設の快適な利用と利便性の向上を図りました。

## Ⅲ. 重要な契約に関する事項

### 1 指定管理業務

施設名	契約名	相手方	契約金額 (円)
まちづくりセンター	草津市立まちづくりセンターの管理に関する協定	草津市	37,256,000
草津アマカホール	草津市立草津アマカホールの管理に関する協定	草津市	37,397,441
なごみの郷	草津市立なごみの郷の管理に関する協定	草津市	77,597,000
長寿の郷ロクハ荘	草津市立長寿の郷ロクハ荘の管理に関する協定	草津市	67,148,000
草津市公園事務所	草津市都市公園(ロクハ公園)の管理に関する協定	草津市	58,427,000

### 2 受託業務

施設名	契約名	相手方	契約金額 (円)
道の駅	道の駅草津駐車場等管理運営業務	草津市	14,654,000
児童公園	児童公園等維持管理業務	草津市	61,795,000

### 3 委託業務

施設名	契約名	相手方	契約金額 (円)
草津市公園事務所	プール管理業務	(株)サンアメニティ	16,396,537

\* 契約金額が 1,000 万円を超える業務のみ記載